

# 村議会だより



### ■所管事務調査の様子

8月2日から4日までの3日間、行政改革の先進地である、大分県姫路村の調査研修を行いました。報告書については8項へ掲載。

### ■決算審査特別委員会の様子

9月14日から16日までの3日間にわたり、平成22年度宇検村一般会計及び8特別会計の歳入歳出決算状況について審査を行いました。委員長報告については9項へ掲載。



### ■発行・編集／宇検村議会

議会だより編集委員会

議長 前田 啓一

委員長 元山 公知

委員 幸 春美

TEL0997-67-2211

FAX0997-67-2987

### ●主な内容

所管事務調査報告	8
決算審査特別委員会委員長報告	9
9月定例会の審議案件等	10
一般質問	11～13

# 所管事務調査報告書



総務文教常任委員会  
委員長 幸 春美

8/2～8/4まで3日間の日程で行財政改革の先進地、大分県姫島村の調査研修をいたしました。姫島村は、瀬戸内海の西端、大分県国東半島の北端に浮かぶ面積6.87平方キロメートル、人口約2,200人、平成23年度当初予算額が20億3,100万円と本村と類似した自治体です。

姫島村はワークシェアリングを導入して、「職員の給与を低く抑え、できるだけ多くの職員を雇用する」という雇用施策を昭和40年から取り入れています。198名の職員が採用され、村民12名に1人が役場職員であります。ラスパイレス指数(※1)は71.4%で全国一位の低い数字であります。

また、デポジットシステム(※2)を導入し、通常120円の缶ジュース等を130円で販売し、空き缶持ち込みで10円と換金ができるという制度を実施しており回収率は85.15%で村内の販売店の協力でゴミ減量に大きな成果が出ています。

保健・医療・福祉については、姫島村国民健康保険診療所を中心に老人憩いの家、地域包括支援センター等と連携し、医科・歯科医師4名を常駐させ、村民の安心・安全に努めています。

村営ケーブルテレビの整備については10億円かけ、常時12チャンネルを放映、一部のチャンネルで村内全漁港の状況を放映し、災害時等に家庭に居ながらして船舶の状況が確認出来る工夫をしていました。

村民の移動手段である村営フェリーの運航については、赤字経営であるが、本島との架け橋、住民の生活路線として片道20分、1日12便を運航しています。

また、公共下水道整備は完了しており、加入率は100%、住民の意識の高さが伺えます。

役場職員の意識については、住民からの全ての依頼、苦情、そして、環境整備等を休日返上で行うなど、「住民の奉仕者である」との職員の意識は高いと伺えました。

まとめとして、職員の人件費がネックで合併法定協議会から離脱し、単独行政運営を選択した姫島村が生き延びるために行政と住民が一体となり徹底した行財政改革が行われております。

また、宿泊施設の女将の会などの活動で水産業と観光の島「姫島」の創出を図る熱い思いを感じました。

反面、若者定住対策でIターン者を求めない施策も他自治体との違いである。「離島で小さな自治体が生き延びるにはどうしたらよいか」の示唆を多く学び、感じることでした。今後の行政運営に生かしていきたいと思っております。



## ～用語の解説～

(※1) **ラスパイレス指数** 国家公務員の給与を100とした場合の地方公務員の給与水準を示した指数。(全国町村平均は、95.1%、宇検村は89.9%)

(※2) **デポジットシステム** 預り金払い戻し(金)制度

## 《審査の概要》

9/14～9/16までの3日間にわたり、一般会計及び8特別会計の歳入歳出決算状況について審査しました。

着眼点として、住民の税収を財源にして、住民の福祉向上のために単年度にどれ程の行政効果・経済効果をもたらしたかを重点に審査をした結果、歳入決算において、一般会計及び特別会計の未収金総額は24,015,931円と多額である。特に国保税の滞納状況は深刻である。

## ◎一般会計について

歳入決算額2,817,086千円で歳出決算額2,712,973千円であり、差引額104,113千円が翌年度への繰越金である。歳入の内訳は、自主財源342,125千円で18.2%、依存財源2,474,961千円で81.8%である。

## ◎国保事業特別会計について

歳入決算額375,155千円で歳出決算額371,488千円である。国保財政は、高齢者社会を背景に医療保険の諸情勢は益々厳しく、税の徴収率は78%である。滞納者については、納付催告、納税相談、法に基づき資格証明書、保険証の短期発行を実施、悪質なものについては、厳正に対応している。

他の7特別会計についても、独立採算制の原則の基に努力している状況は伺えますが、依然として一般会計からの繰入金が多く、本体でる一般会計の財政を圧迫している状況は今後の大きな課題である。



## 《意見・質疑》

- 住民税務課に専属税徴収担当者は配属できないか。
- 住宅使用料滞納者は、民家への移転も検討すべきではないか。
- 納税者の不公平差を出さないよう未納者のきめ細やかな分析と収納強化の取組方法を十分検討し、未収金の解消に努めることが極めて重要である。
- 補助金の処理上の問題について、予算の執行は年度内交付、精算が原則である。事業実施中の段階で事件が生じた場合の補助金の取扱上に問題はなかったか。議会への説明があるべきではないか。担当者の取扱上の落ち度ではないか。執行責任者の判断で年度内精算が正当な取扱方法ではないか。
- 久志校区の保育所再開園について ●サトウキビの植付け面積等の拡大推進について
- 松くい虫駆除事業の村内業者への平等発注について

## 《審査の結果》

概ね初期の目的に沿って執行されたと評価します。経常収支比率は86%、実質公債費率は16.9%、将来負担率は68.4%と前年度と比較して財政指数は好転している状況である。一般会計及び特別会計の起債残高は507,569千円となっており、財政の弾力化、健全化に向け更なる行財政改革の持続的な努力と自主財源確保のための施策が求められる当面の重要課題といえる。

したがって決算審査特別委員会に付託された平成22年度一般会計及び特別会計事業の決算を全会一致で認定すべきものと決定いたしました。

政権交代による先行き不透明な部分もあり、執行部は一丸となって普段の努力を怠りなくされることを望みます。村長は執行責任者としての決断力を発揮していただくよう切に望みます。

以上、村執行部は特別委員会の指摘と提言を真摯に受け止められて、今後の施策に活かされるよう強く要望して、決算審査特別委員会の報告といたします。

## 平成23年 第3回(9月)定例会で審議された案件

議案番号	議案名	議決結果
承認第13号	専決処分(宇検村長等の給与の特例に関する条例の改正)について	承認
議案第33号	平成23年度宇検村一般会計補正予算について	可決
議案第34号	平成23年度宇検村国保事業特別会計補正予算について	可決
議案第35号	平成23年度宇検村国保施設事業特別会計補正予算について	可決
議案第36号	平成23年度宇検村簡易水道事業特別会計補正予算について	可決
議案第37号	平成23年度宇検村介護保険事業特別会計補正予算について	可決
議案第38号	平成23年度宇検村後期高齢者医療事業特別会計補正予算について	可決
認定第1号	平成22年度宇検村一般会計歳入歳出決算について	認定
認定第2号	平成22年度宇検村国保事業特別会計歳入歳出決算について	認定
認定第3号	平成22年度宇検村国保施設事業特別会計歳入歳出決算について	認定
認定第4号	平成22年度宇検村老人保険医療事業特別会計歳入歳出決算について	認定
認定第5号	平成22年度宇検村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算について	認定
認定第6号	平成22年度宇検村農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について	認定
認定第7号	平成22年度宇検村漁港漁村集落排水事業特別会計歳入歳出決算について	認定
認定第8号	平成22年度宇検村介護保険事業特別会計歳入歳出決算について	認定
認定第9号	平成22年度宇検村後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算について	認定
議案第39号	宇検村税条例の一部の改正について	可決
発議第1号	「離島振興法」の改正・延長を求める意見書の提出について	可決
陳情第5号	崎原地区(平田・阿室・屋鈍)における村営住宅建設の促進・就労施設誘致に関する陳情書について	採択

## 平成23年 第3回臨時会で審議された案件

議案番号	議案名	議決結果
議案第40号	平成23年度宇検村一般会計補正予算について	可決
議案第33号	工事請負契約について	可決
議案第34号	公有水面埋立ての免許出願に関する意見について	可決

### 発議第1号「離島振興法」の改正・延長を求める意見書

昭和28年の離島振興法制定以後、全国の離島において離島振興事業が積極的に進められ、離島の生活条件が大いに改善し、産業基盤も定着されてきたところである。

しかしながら、高齢化の進行、割高な流通・生活コスト、航路及び航空路の廃止・減便、医療従事者の不足等、離島をとりまく環境は依然として厳しい状態が続いている。

また、外海離島のように、国境を接している自治体は、領域や海洋資源、海岸漂着物等の大きな問題を抱え、周辺諸国との難しい国際関係に直面している。

よって、国は離島の国家的・国民的な役割を十分認識し、離島自治体が自主・自立性を発揮して離島振興を進めることができるよう、離島振興対策の見直しを図る必要がある。

特に、下記事項の実現を強く要望する。

- ① 総合的な離島振興策を強力に推進するため、「離島振興法」を改正・延長すること。
- ② 国庫補助負担金の一括交付化にあたっては、離島への補助金・交付金等は、一括交付金の対象から除外し、国の責任において必要な額を確保すること。
- ③ 平成23年度に実施された「離島ガソリン流通コスト支援事業」については、暫定的予算措置であるため、税制改正により、恒久的な措置を実現すること。
- ④ 離島医療の深刻な事情に鑑み、総合医の養成・確保を早急に行う対策を講じるとともに、ドクターヘリ等緊急輸送体制の整備を積極的に進めること。
- ⑤ 離島へき地教育を充実するため、学校統合に伴う遠距離通学及び寄宿舎管理運営に係る財政措置を充実すること。

※本意見書については、関係省庁へ提出いたしました。

# 一般質問 村政を問う

※一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、村長の考え方や村政の執行状況について事実の説明を求めたり、所信を問いただすものです。



稲澤 紀穂 議員

**宇検村特別職懲戒審査委員会の現段階の状況は。**

元田村長／処分する必要は無しとの報告を受けた。

(稲澤議員) 宇検村特別職懲戒審査委員会が設置され、半年が経過しようとしているが、現段階の状況は。

(村長) 7月4日付けで特別職懲戒審査委員会としては、現村長就任以前の問題であり、特別に処分する必要はない、二度と同じようなことが繰り返されないよう万全の行政運営を行うよう指示を受けたが、私自らの給与を3ヶ月間10%減給、職員については、課長職1人を戒告、担当職員3人を厳重注意処分とした。

(稲澤議員) 先の議会で、公開討論会をすると、はつきり2回も言っているが、開催時期はいつか。

(村長) 行政の国に対する責任の結果は出たが、全体の結果は出ていない。元気の出る公社、推進協議会、NPO、行政等それぞれの内容を吟味し、はつきりとした結果が出たら、公開討論会に踏み切っていいと考えている。

(稲澤議員) 住民の代表機関である、議会と話し合いをしたらどうか。

(村長) 決して議会を通してささないわけではなく、村民の目が届く場所で議論をしたい。

**行財政運営の状況は。**

元田村長／概ね計画どおりに進んでいる。

(稲澤議員) 健全な行財政の見直しは。

(村長) 平成9年度から

公債費負担適正計画を策定し、起債借入額の抑制により公債費の減額に努めているところである。職員定数の削減や職員手当の一部廃止や課の統廃合、議員定数の削減など、行政・議会が一体となって行財政改革に取り組んだ結果、概ね計画どおりに進んでいる。

(稲澤議員) 安心・やすらぎの村づくりについての「縁結び功労者」の具体策は。

(村長) 世話焼きおばさん方を配置して、村地域女性団体と連携を取りながら取り組みたい。

(稲澤議員) お金になる産業振興についての取組状況は。

(村長) 「うけん市場」を開設し、農林水産物を販売することにより、農林漁家の所得向上に繋がるものと考えている。また、うけん市場周辺で朝市やフリーマーケットなどのイベントを開催し、農林水産物の販売

促進に繋げていきたい。

(稲澤議員) 湯湾岳・焼内湾の自然を生かした循環型観光の具体的構想は。

(村長) 歴史的、人的資源、人と人との交流体験型の整備を進めている。村道曾津高崎線の道路整備を進め、宇検村と瀬戸内町間の西廻り観光ルートの位置付けで、交流人口の増加を図りたい。この整備が進むことにより、本村へ訪れる人が多くなり、長期滞在型観光若しくは、イターン者が増えてくれることを期待している。



▲ うけん市場開設式典のようす



元山 公知 議員

**田検・久志チームへの特別表彰は。※1**  
元田村長／表彰するように検討している。

よう検討している。

**(元山議員)** 本村の大会出場経費の助成はどうなっているか。

**(元山議員)** 田検・久志合同男子バレーボール部が、九州地区代表として全国大会に出場し、見事準優勝に輝きました。このことは、本村にとって大変名誉なことであり、誇りであります。村民はもとより、多くの方々

大会に出場する旅費として10万円支給している。**(元山議員)** 全国大会へは、九州地区、鹿児島県、大島地区の代表として出場するわけですが、また、県の選抜チームは県の代表として出場するわけです。それなのに、九州地区や県の協会等から経費の助成がないというのはおかしいと思います。離島のハンディを無くすためにも、奄美群島で協力して、訴えていくべきではないですか。

に感動と勇気を与えたことでしょうか。そこで、生徒を表彰すべきだと思うが、村長の考えを伺う。

**(元山議員)** 生徒の中には、県の選抜チームに選ばれた生徒がいます。練習に参加しないと大会に出場できないわけですが、練習に参加するために、金曜日の船に乗って鹿児島に行き、土日練習し、日曜日の船に乗り、月曜日の朝帰って来て登校するという生活をしていきます。練習に参加するための助成はないのですか。

**(村長)** 村民へ大きな希望と感動を与えたことと、宇検村を全国へアピールしたことから、宇検村生涯学習推進大会で表彰できる

**(教育長)** そういう訴えはしているが、今のところいい返事をもらっていないので、これからも会合等で訴えていきたい。**(元山議員)** 本村は、他の市町村と比べても大会経費の補助率が高い。しかし、スポーツ、文化面で児童、生徒や保護者が夢を持って頑張れるように今以上の支援策が必要だと思うが、村長

の考えを伺う。

**(村長)** 大会補助とは違う角度から議論する必要がある。優秀な子供たちを育てるために、例えば育英財団の利用も前向きに検討したい。



▲ 全国大会準優勝祝賀会のようす

**「うけん市場」開設の進捗状況は。※2**  
元田村長／委託先と契約次第、開設する。

**(元山議員)** 村内の農林水産物を少しでもお金にするため、村内を回って集荷して、うけん市場が村内の小売店に地場産の農林水産物を卸し、学校給食に利用する。

また、村内で消費できない分は奄美市の市場で少しでもお金にする等いろんな方法があると思う。早急にオープンすべきだと思うが、村長の考えを伺う。

**(村長)** 宇検村観光特産品協会という非常にマッチした組織があるので、そこに管理運営を委託し、島内外から道の駅スタイルとして集客することにより、地域間交流を図ることと、村民が農林水産物を持ち込みやすい市場として利用して頂きたい。宇検村観光特産品協会と委託契約をし、1日でも早く開設したいと取り組んでいる。

**くれない丸はどう活用していくのか。**  
元田村長／前村長に譲渡する。

**(元山議員)** くれない丸の利用状況、維持管理費は。

**(総務企画課長)** 平成19年

(※1)十一月十三日に生涯学習推進大会において表彰を致しました。

(※2)十月二十三日に「うけん市場」はオープン致しました。

度、20年度はオーナーも入ってすぐの方も多く、かなり利用していた。

一昨年ほど前からオーナーの来島も少なくなり、利用実績は少なくなっている。維持管理費は燃料費も含めて、約33万8,000円です。

**(元山議員)** 今後、くれない丸をどう活用していくのか。

**(村長)** くれない丸は宇検村まるごとオーナー制度の会員から譲り受けたクルーザー船です。オーナーの満足度を高める目的で譲り受け、宇検村元気の出る公社で管理してきました。8月30日の元気の出る公社の株主総会で、くれない丸を千葉県から回航した時の費用249万1,396円を前村長が立て替えているとのこと、その費用で相殺して前村長にくれない丸を譲渡することに決定しました。

## 議会のうけ

### 7月

- 1日 奄美・やんばる広域圏交流推進協議会総会（与論町）
- 7日 瀬戸内・宇検防犯協会連合定期総会（瀬戸内町）
- 9・10日 大島地区体育大会
- 11日 例月監査
- 12日 監査委員研修会（鹿児島市）
- 27日 正副議長会（霧島市）
- 29日 公立高校生徒募集定員策定説明会（奄美市）

### 8月

- 2日 所管事務調査（大分県・姫島村）
- 5日 市町村政研修会（鹿児島市）
- 15日 宇検村戦没者追悼式
- 16日 打越あかし氏意見交換会
- 22日 決算監査（～24日まで）
- 22日 田検久志中男子バレー部全国大会準優勝祝賀会
- 28日 やけうちどんと祭
- 31日 議会広報研修会（鹿児島市）

### 9月

- 6日 議会運営委員会
- 9日 例月監査
- 13日 第3回定例会（～22日まで）
- 25日 各小中学校運動会
- 29日 宇検村高齢者スポーツ大会

## 新たに村政を担う新人議員

宇検村議会議員補欠選挙（無投票）において喜島孝行氏・吉永常明氏の二名が当選されました。今後のご活躍が期待されます。



よしなが 常明 議員  
(屋 鈍)



きじま 孝行 議員  
(湯 湾)

## 山下春英氏 ご逝去

永年にわたり、村議会議員として、村の施策にご尽力されました山下春英氏が去る九月二十二日にご逝去されました。故人の議会人として立派な功績を挙げられましたことに感謝を申し上げると共に、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 【編集後記】

エフエムうけんが開局し、もうすぐ二年です。コミュニティFMとして、住民参加型の番組で、身近な話題や情報を発信し、防災や地域の活性化に活躍しています。

最近では、あまみエフエム・デイ！ウエイヴのサイマルラジオを通して世界中へ発信されています。宇検村議会も、会議の情報公開として、一般質問の放送をしています。聞いて頂いているでしょうか。

これからも議会だよりやエフエムうけんをはじめ、いろんな方法で開かれた議会を目指し、取り組んでいきますので、皆様のご意見等、たくさんのお声をお聞かせください。

A・M